

令和4年度事業報告

【1】事業の概要

令和4年度の政府経済見通しでは、実質国内GDP成長率は3.2%程度、名目で3.6%程度となり、GDPは過去最高となることを見込まれるとしています。

令和4年度の国内新車総販売台数については、登録自動車と軽自動車を合わせて前年度比4.0%増の438万5649台と、4年ぶりに前年を上回りました。内訳として登録自動車は1.2%増の269万2960台、軽自動車は8.9%増の169万2689台となりました。

さて、令和4年度における当協会の事業実施状況ですが、まず、印紙売りさばき事業については、自動車検査登録印紙の売りさばき額が約6053万円（前年度比5.2%増）、自動車審査証紙の売りさばき額が約7100万円（前年度比15.1%増）、自動車重量税印紙の売りさばき額が約21億9665万円（前年度比0.8%減）となりました。

次に、自動車に関する行政庁等の示達事項の周知徹底とその円滑な実施に協力することとして、不正改造車の排除、自動車点検整備推進運動、全国交通安全運動、年末年始の輸送等に関する安全総点検等に係る啓発として、当協会ホームページへの掲載、垂れ幕・ポスターの掲出及びリーフレット等を配置しました。

また、当協会が会員皆様の利便を確保するため主催している整備管理者研修については、8月と1月に開催した選任前研修に107名の方が、2月に開催した選任後研修には81名の方に受講いただきました。

今後とも三多摩地域での研修を継続実施していくことに加え、より多くの方に受講いただけるよう適切な実施時期等の調整を図って参りますので、関係事業者各位の積極的なご支援をお願いいたします。

事業収入につきましては、コロナウイルス感染拡大や半導体不足による減産等の影響を受け、自動車販売台数が減少したことに伴い、令和4年度予算案に対し、検査登録事務代行手数料収入が減少しました。

令和4年度事業につきましては、事業収入が予算額に満たないこととなりましたが、第10回定時総会において決議されました事業計画に基づき、堅実な活動を執行することができました。

会員各位のご理解とご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

【令和4年度収支】

令和4年4月1日～令和5年3月31日 (単位：千円)

収入の部		支出の部	
会費収入	2,193	事業費	69,129
事業収入	101,398		
内訳		管理費	54,228
印紙売り捌き手数料	13,772		
その他手数料	84,118		
事務受託	3,508		
雑収入	12,948		
合計	116,539	合計	123,357